

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	社会参画実習2（Practice in Social Participation 2）		
ナンバリングコード	A20204 B20307	大分類 / 難易度 科目分野	教養基礎(教育)科目 / 標準レベル
単位数	1	配当学年 / 開講期	2 年 / 後期
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	A031170	クラス名	-
担当教員名	後藤 厳寛		
履修上の注意、履修条件	・人間力の育成、就職に重要な科目ですので、積極的に受講して下さい。 ・3年次には就職活動に向けた準備が始まります。是非、今期のうちに、自分が進むべき方向性が見いだせるように、積極的に授業を受けて下さい。 ・授業では、レポートや文書作成などの課題が課されます。提出期限を必ず守るようにして下さい。 ・通常の教室と異なる教室で実施する回がある場合があります。その際は担当教員、掲示等で教室などをお知らせしますので、間違わないように注意して下さい。また、外部講師が講演されるケー		
教科書	「RaiseSP」(就職筆記試験対策eラーニング教材)		
参考文献及び指定図書	知へのステップ 第4版ー大学生からのスタディ・スキルズー (くろしお出版)学習技術研究会 編著		
関連科目	社会参画入門、社会参画実習1、社会参画応用、産学一致の勧め、就職講座、就職活動実践講座ほか		

○基本情報		
授業の目的	「キャリア開発プログラム」 本実習では、将来設計能力の育成、職業観の育成をしつつ、人間力、社会人基礎力を向上することを目的に、前期に引き続きキャリア開発プログラムを実施します。本実習を通じて、社会経済情勢の急激な変化に対応できる能力、自由に自分らしい生き方を選択し、目標を設定しそれを達成する力を身につけるとともに、自分自身への理解を深め、自身の人間力(強み)を明確にし、それを言語化できるようにします。	
授業の概要	本実習では、前期に引き続いたキャリア開発プログラムとして、将来に向けた自分の目標設定を行うとともに、業界・企業研究、就職基礎力、キャリア形成、大学生活で頑張っていることの文章化などを取り上げます。ここでは、就職基礎力を磨くとともに、前期よりも深く、また自分に関係のないと思っている業界や地場企業を含めた業界研究を行い、社会や地方創生の動向と自分の生き方をより広い視野に立って関連づけていきます。また、自分の能力を客観的に見つめ、能力を向上させるための行動目標の設定と達成に向けた取り組みを行うとともに、大学生活で頑張っていることの文章化を行います。それを他者が理解できるように論理的に思考し、文章を推敲する能力を磨きます。 【キーワード】○コミュニケーション力 ○行動目標 ○職業観 ○企業 ○時間管理 ○社会人基礎力 ○生成AI ○地方創生 ○ガクチカ ○先輩・社会人からの学び	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「実験実習形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「複数クラス方式」
	(3) アクティブ・ラーニング	「PBL(課題解決型学習)」
地域志向科目	カテゴリー II : 地域での体験交流活動を教育内容に含む科目	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	①自らのキャリア形成に意欲的に取り組み、講義に積極的に関わることができる。 ②スケジュールや自己の管理など、高い規律性をもって、講義に参加できる。			20点
【知識・理解】	①業界・企業について研究し、理解を深めることができる。 ②就職試験問題に取り組み、就職基礎力を高めることができる。		45点	
【技能・表現・コミュニケーション】	①自分自身への理解を深めることができる。 ②自己分析や業界・企業研究などの取り組みを踏まえ、適性や興味を明確にし、今後の行動目標・計画を具体的に設定できる。			15点
【思考・判断・創造】	①自身の人間力(強み)を明らかにし、文字化・言語化することができる。 ②他者が理解できるように論理的に思考し、文章をブラッシュアップできる。		20点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)	
〈レポート〉 ・第 1回から16回 ➡ 「RaiseSP」の取り組み (30点) 【知識・理解】 ・第 2回から 3回 ➡ 業界・企業研究の振り返りおよびモチベーショングラフの作成 (5点) 【技能・表現・コミュニケーション】 ・第 5回から 8回 ➡ 学内企業講義レポート作成状況 (15点) 【知識・理解】 ・第13回から15回 ➡ 行動計画の作成、ふり返りの取り組み状況 (10点) 【技能・表現・コミュニケーション】 〈成果発表〉 ・第 9回から12回 ➡ 「学生時代に力を入れていること」の文章化及び共有ワーク(発表など) (20点) 【思考・判断・創造】	

○その他
「RaiseSP」演習問題の取組状況は、実施率:20点(言語:5点、非言語:15点)です。それぞれ0.5点×取り組みセット数(言語:最大10セット、非言語最大30セット)です。 確認テストは、言語・非言語それぞれ正答率60%以上で各5点の合計10点です。 「RaiseSP」演習問題の取組状況および確認テストの結果については、「RaiseSP」の学習者画面内学習状況ページで確認することができます。
【受講の心構えとルール】 本講義は、「キャリア形成」という将来の自分を考える上で非常に重要な時間です。 この機会を最大限に活かし、実りある学びにできるよう、以下の「社会人マナー」を意識した心構えとルールを設けます。
1. 時間厳守の徹底 社会に出れば、時間は守って当たり前のことです。社会人としての基礎を身につけるため、本講義では以下のルールを徹底します。
①講義開始5分前着席の原則。講義開始までに、各自着席を完了してください。 授業開始時間に着席していない場合は「遅刻」、授業終了前に退室した場合は「早退」とみなします。 ②出欠管理については、合同講義、クラス講義にかかわらず、出欠確認はクラス担任が行います。 入室時および退室時には、必ずクラス担任に声をかけるか、指定された方法で出席のチェックを受けてください。 ③評価への反映 ・遅刻および早退:1回につき、評価項目「興味・関心・態度(20点満点)」から1点減点します。 ・欠席:1回につき、評価項目「興味・関心・態度(20点満点)」から2点減点します。 ・ただし、やむを得ない理由(交通機関の運休・遅延、忌引き、学校感染症の罹患等)がある場合は、減点対象となりません。その際は、速やかにクラス担任に連絡してください。
2. 自律的な学びの姿勢 この講義は「誰かに言われたからやる」ものではなく、自分自身が「自らのキャリアを築く」ためのものです。 受け身の姿勢ではなく、主体的に講義に臨み、以下の点を意識してください。
①自己分析や業界・企業研究は、自分自身の適性や興味関心を理解するために必要となるため、自分事として主体的に取り組んでください。 ②パネルディスカッションやグループワークには積極的に参加・発言し、他者の意見からも学びを得てください。 ③「この講義が将来の自分にどうつながるか」を高い意識をもって常に考え、自己実現に向けた具体的な行動計画を立ててください。

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名 担当教員	社会参画実習2 (Practice in Social Participation 2) 後藤 厳寛	授業コード	A031170
学修内容				
1. ガイダンス・「RaiseSP」模擬テスト				
【クラス講義】				
■行動目標の設定の重要性				
■働く意義や心構えを考える				
■「RaiseSP」模擬テスト(「RaiseSP」内テストセンター・固定2)				
予習	前期の振り返り。働く意義を考える。			約2時間
復習	「RaiseSP」模擬テストの復習			約2時間
2. キャリア形成を意識する①				
【合同講義(2221教室)】				
■何故早期にキャリア形成を考えるのか？				
■前期のPROG(基礎力測定テスト)に基づく振り返り、行動計画の再確認				
■「適性診断MATCH plus」				
予習	行動計画の再確認			約1時間
復習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。			約1時間
3. キャリア形成を意識する②				
【合同講義(2221教室)】				
■業界・企業研究の振り返り				
■モチベーショングラフの作成				
予習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。			約1時間
復習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。ワークシートを完成させて下さい。			約1時間
4. 業界・企業研究①				
【クラス講義】				
■企業講義事前準備				
■「RaiseSP」 演習問題				
予習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。			約1時間
復習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。事前学修レポートを完成させて下さい。			約1時間
5. 業界・企業研究②				
【学科合同講義】				
■企業講義①				
予習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。企業講義での質問等を考えてください。			約1時間
復習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。企業講義の内容をまとめて下さい。			約1時間
6. 業界・企業研究③				
【学科合同講義】				
■企業講義②				
予習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。企業講義での質問等を考えてください。			約1時間
復習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。企業講義の内容をまとめて下さい。			約1時間
7. 業界・企業研究①④				
【学科合同講義】				
■企業講義③				
予習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。企業講義での質問等を考えてください。			約1時間
復習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。企業講義の内容をまとめて下さい。			約1時間
8. 業界・企業研究⑤				
【クラス講義】				
■企業講義振り返り				
■「RaiseSP」 演習問題				
予習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。			約1時間
復習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。振り返りレポートを完成させて下さい。			約1時間

○授業計画	科 目 名 担当教員	社会参画実習2 (Practice in Social Participation 2) 後藤 厳寛	授業コード	A031170
学修内容				
9. 自身の人間力(強み)を文字化・言語化する①				
【合同講義(2221教室)】				
■大学生活で頑張っていることを文章化する				
■ガクチカの文章作成				
予習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。大学生活で頑張っていることを挙げて下さい。			約1時間
復習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。作成した「ガクチカ」の見直しをして下さい。。			約2時間
10. 自身の人間力(強み)を文字化・言語化する②				
【合同講義(2221教室)】				
■大学生活で頑張っていることを文章化する				
■「生成AI ガクチカ」で文書の見直し				
■再度「ガクチカ」を作成				
予習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。教員からコメントを確認し改善点を考えて下さい。			約1時間
復習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。			約1時間
11. 自身の人間力(強み)を文字化・言語化する③				
【合同講義(2221教室)】				
■大学生活で頑張っていることを文章化する				
■「ガクチカ」をブラッシュアップする(最終文章の完成)				
予習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。教員からコメントを確認し改善点を考えて下さい。			約1時間
復習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。「ガクチカ」を完成させて下さい。			約1時間
12. 自身の人間力(強み)を文字化・言語化する④				
【クラス講義】				
■大学生活で頑張っていることを文章化しよう				
■作成した「ガクチカ」を他者と共有ワーク(発表など)				
■「RaiseSP」 演習問題				
予習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。			約2時間
復習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。他者の発表から気づきをまとめて下さい。			
13. 春休み + 3年生前期からやるべきことを理解する①				
【合同講義(2221教室)】				
■先輩の経験談を聞き、自身のキャリア形成を考える				
予習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。			約2時間
復習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。先輩の経験談の内容をまとめて下さい。			
14. 春休み + 3年生前期からやるべきことを理解する②				
【合同講義(2221教室)】				
■社会人から経験談を聞き、自身のキャリア形成を考える				
予習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。			約1時間
復習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。社会人の経験談の内容をまとめて下さい。			約1時間
15. 春休み + 3年生前期からやるべきことを理解する③				
【クラス講義】				
■行動計画の振り返りと就職活動計画の策定				
■「RaiseSP」 演習問題				
■受講アンケート				
■PROGテスト(コンピテンシーのみ)を受験【課題】				
予習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。			約1時間
復習	「RaiseSP」 演習問題に取り組んで下さい。行動計画の振り返りの再確認をして下さい。			約1時間
16. 確認テスト				
期末試験は実施しませんが、RaiseSPへの取り組み達成度を測るため、確認テストとして、RaiseSP内の「テストセンター・固定3」を受験してもらいます。詳細は第15週授業までに連絡します。				
予習				
復習				